

記入例

様式第 1 別記

年 月 日

犬猫等健康安全計画

氏名 富山 太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 富山市△△町□-□

電話番号 076-〇〇〇-〇〇〇〇

犬猫等の繁殖を行うかどうか  繁殖を行う  繁殖を行わない

項目	計画の内容
1 幼齢の犬猫等の健康及び安全を保持するための体制の整備	① 事業者における幼齢の犬猫の管理体制 ・ 幼齢の犬猫等の管理について担当する職員がおり、その健康状態について毎日〇回確認を行う。 ・ 健康状態を記録するための個体ごとの台帳（データベース）を用意し、管理担当で共有する。 ② 獣医師等との連携 ・ 〇〇動物病院を、かかりつけの獣医師としている。
2 販売の用に供することが困難となった犬猫等の取扱い	① 譲渡先・飼養施設等の確保 ・ 専用の飼養スペースを設けている。 ・ 従業員及びその関係者等の譲渡先を確保している。 ・ 希望者を募集し、無償で譲渡する。 ② 需給調整等 ・ 売れ残った犬猫が出た場合には、仕入れ数（繁殖数）を調整する。
3 幼齢の犬猫等の健康及び安全の保持に配慮した飼養、保管、繁殖及び展示方法	① 飼養・保管方法 ・ 生後 56 日までの間は親兄弟等と飼養し、離乳等を終えた動物を販売に供する。 ・ 疾病に罹患した場合には、個体毎に隔離し、獣医師の診察を受ける。 ・ 親兄弟と共に十分な広さのケージ等で飼養する。 ・ 1 日 1 回以上清掃し、週〇回以上消毒を行う。 ・ 獣医師が判断する適切な時期にワクチン接種を行

	<p>う。</p> <p>② 繁殖方法（繁殖を行う場合のみ）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・繁殖に供する年齢は1歳から6歳までとする。</li><li>・個体ごとの繁殖回数は年間〇回までとする。</li><li>・年間複数回繁殖に供する場合には、事前にかかりつけ獣医師の判断を仰ぐ。</li><li>・遺伝性疾患等の問題が生じる可能性が高い組み合わせによる繁殖は行わない。</li></ul> <p>③ 展示方法（展示を行う場合のみ）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・夜8時～朝8時までの展示は行わない。</li><li>・休息できる設備に自由に移動できる状態を確保している。または、6時間以上連続した展示を行わない。</li><li>・毎日、展示前に健康状態を確認し、異常が認められた場合には展示を行わない。</li></ul>
--	--

備考 この書類の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。